

奥久慈男体山 山行報告書

和歌山県勤労者山岳連盟 紀峰山の会 Ver_20240112
事務所：〒641-0044 和歌山市今福1丁目1-11 アマノマンション202号

山行報告書提出日	2024年 4月 30日	報告書記入者	kamisan
山行期間	2024年 4月 19日(金) ~ 2024年 4月 26日(金)		
山名・山域	奥久慈男体山 阿武隈高地	登山方法	ハイキング
主催グループ	らいちょう		
山行目的他 山行区分	東北の桜前線~家族旅行かねて~ 袋田の滝~月居山(385m)~奥久慈男体山(658m) 縦走	<input type="checkbox"/> 会山行 <input type="checkbox"/> 公開山行 <input checked="" type="checkbox"/> 自主山行	<input type="checkbox"/> その他山行

参加メンバー			
任務	氏名	任務	氏名
	kamisan		



時刻	場所
二日目(4/20)	
08:20	第一駐車場 準備後出発(139m)
08:45	袋田の滝見学(107m)
10:00	月居山山頂(385m)
10:50	第二展望台(429m)
13:15	奥久慈男体山山頂(658m)
13:30	休憩後下山開始
14:30	大円地山荘(205m)
15:55	西金駅着(70m)
16:30	袋田駅(98m) 2駅12分乗車
17:00	第一駐車場到着(139m)
:	支度後出発 青森へ走行

山行記録 月居山山頂(山名札が見つからなかった)→
青森空港目標に片道1,350km走行する。中間地点福島よりの茨城県袋田の滝近くに前から行きかけた奥久慈男体山にチャレンジしてみた。無料の公共駐車場から電車利用のつもりが問題発生。登山バッチ販売の大円地山荘が11:00~15:00迄の営業らしいと判明。工程を逆にし15:00迄の下山を目指す。
雄大な袋田の滝に感動しながら、月居山迄の長い長い階段登りに耐え、月居山から見た直線4km程の男体山の遠さに焦りながら登り下りを繰り返しながら縦走する。男体山に着く頃には膝が痛み出す。膝を気にしながらもなんとか登山バッチもゲット出来、長い一般道の下山には膝は黙ってしてくれたのでようやく駐車場まで帰ることが出来、メダシメダシ!!



山行中のトラブル 奥久慈男体山山頂の祠→
電車を利用して縦走にチャレンジするには、歩行距離22.5kmとなるため出発地が問題になる。西金駅にも駐車場があるようだが夜間のトイレは不明。道標も多く道迷いの心配無し。男体山のピストンなら登山口近くに数台分の駐車場があり、一般道を歩く必要は無くなる。駅と滝や公共駐車場以外トイレは無い。

その他感想等 下山すれば藤の花→
計画していた男体山からフィナーレ袋田の滝の方が感動的。出会った5組の登山者は全てその順。但し、男体山側の一般道の今回下りになったのは幸運だった。折畳みの自転車でも用意しておいたらもっとラクチンだった。絶対用意しようと密かに決意(問題は嫁さんを納得させられるかどうか?)する。色々問題はありますが、どうにかこうにか9時間以内で帰ってこれました。順調なら明日早朝から七時雨山予定ですが、完全に諦めた歩数41,600歩でした。



大尽山

山行報告書

和歌山県勤労者山岳連盟 紀峰山の会 Ver_20240112
 事務所：〒641-0044 和歌山市今福1丁目1-11 アマノマンション202号

山行報告書提出日	2024年 4月 30日	報告書記入者	kamisan
山行期間	2024年 4月 19日(金) ~ 2024年 4月 26日(金)		
山名・山域	大尽山 恐山山地	登山方法	ハイキング
主催グループ	らいちょう		
山行目的他 山行区分	東北の桜前線~家族旅行かねて~ 大尽山(オウツクヤマ 827m) 恐山も立寄	<input type="checkbox"/> 会山行 <input type="checkbox"/> 公開山行 <input checked="" type="checkbox"/> 自主山行 <input type="checkbox"/> その他山行	

参加メンバー	
任務	氏名
	kamisan



ルート図 恐山参道↑ 地獄から恐山^ 恐山菩提寺内の浴室モチロン入浴^
 歩行距離：15.6km 三~五日目
 高低差：613m 六日目(4/24)



時刻	場所
	弘前城の桜満開と美術館を堪能
07 : 25	準備後宇曾利山湖駐車場出発(215m)
08 : 20	大尽山登山口(218m)
10 : 10	一体地藏分岐(757m)
10 : 45	大尽山山頂(827m)
10 : 55	休憩後下山開始
11 : 20	一体地藏(757m)
12 : 25	大尽山登山口(218m)
13 : 30	宇曾利山湖駐車場着(215m)
	恐山参詣入浴後三沢基地へ
	七~八日目
	フェリーで宮城から名古屋へ 無事帰宅

山行記録 駐車場から湖畔の道を延々一時間歩いてやっと登山口→
 無事青森空港で友人と合流。幸いにも弘前城の桜が丁度満開で、一日中ウロウロして満喫。無事又空港へ送ってから下北半島恐山を目指す。弘前より5℃は気温低く、山には雪が少し残る。ヤマレコで先駆者が登っているのを確かめているので計画したが、出来れば5月に登りたかった。夜人家どころか、人気もない真っ暗な恐山に着き駐車場を探す。早朝から登りだすが、案の定この広い世界にたった一人の挑戦となる。恐山も5月1日が開山日。一時迷って下山も覚悟したが、何とか無事登れたが山頂に山名板も吹き飛ばされていて無く、多分山頂じゃないかな？まあ~本州最北端の大尽山登れてメデタシメデタシ！！

山行中のトラブル 一体地藏手前の谷筋に雪が残り道をロスト→
 宇曾利山湖駐車場、銘板も無くもちろんトイレも無い。恐山迄は400m程。平坦な一面水芭蕉だらけの湖畔の道を片道1時間かけて、やっと登山口。山中小まめにピンクテープがあるが、一体地藏手前でロスト。雪が残っていて草木は倒れ、踏み跡も途切れ、コンパスで確認後谷筋を登ってテープ無ければ下山と覚悟したが、テープ見つけたり正解。クマが怖くて鈴にラジオ鳴らしての登山だったが、ダニやマムシはまだ早くて良かったか？さすがに足に来て下山時登山口の平地で足絡まり転倒。怪我無く無事帰宅。

その他感想等 山頂の岩(山名板は倒れ吹き飛んでいた)ここより高い所無し→
 毎年行く友人との家族旅行が今年は青森に決定。こんなチャンスは二度とないと東北地方の山行を計画して自車での別行動。何とか二座山行出来ました。桜堪能と吉田類も登った最北端の大尽山ゲットです。ちなみに今回も歩数26,500歩で、和歌山から青森迄は片道1,350km走行でした。帰りフェリーで爆睡と、連休は仕事に追われています。

